

# 株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り 厚く御礼申し上げます。

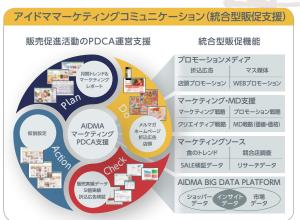
今後も皆様のご期待にお応えすべく、事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指す所存でございますので、 引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し 上げます。

代表取締役 蛯谷 貴



#### 顧客企業(食品スーパーを主体とした流通小売業)

販売促進費 (売上対比約1.5%程度) 企画·提案· 販促物制作·業務支援



リサーチ・トレンド情報

各販促手段による情報伝達

消費者・購買者

## Point 1

#### 当期の業績

当事業年度における我が国経済は、企業収益や雇用環境の 改善などを背景に緩やかな回復基調になったものの、賃金の伸 び悩みや節約志向の高まりから個人消費に力強さはみられず、 また、欧米の情勢変化や為替の変動などがあり、景気の先行き については不透明な状況となっております。当社の属する流通 小売業界では、ECを含めた異業種間の競争や、消費者行動の デジタル化など当社を取り巻く環境は変化がみられました。

このような状況の中、当社は、流通小売業におけるクライアントからのニーズにより一層応えるため、スーパーマーケット及び食品メーカー等を対象とする独自のマーケティングデータ分析支援システムを用いて、POSデータ、気象データ、商圏シェアデータ、独自調査のトレンドデータといった複合的なデータ分析を行うことで消費者に対する広告の訴求力、消費者の目線に立ったセールスプロモーションの品質強化に注力いたしました。

既存サービスに関して、平成29年4月には、国内18カ所目となる盛岡支局を開設し新規クライアントへの販売促進支援サービスを開始いたしました。今後も新規クライアントの開拓を一層進めることでさらなる事業の成長に努めてまいります。

当社では、積極的にデジタル販促の手法を取り入れていくことで、各種メーカー向けの販促支援 サービスやマーケティング機能強化に注力していく予定であります。

以上の結果、当事業年度の売上高は8,615,800千円(前事業年度比13.7%増)、営業利益は918,263千円(前事業年度比9.5%増)、経常利益は921,477千円(前事業年度比12.0%増)、当期純利益は628,231千円(前事業年度比11.3%増)となりました。

## Point 2

#### 来期の見通し

当社の属する流通小売業界では、ECを含めた異業種間の競争や、消費者行動のデジタル化など 当社を取り巻く環境は変化していくことが見込まれます。このような環境下では、デジタル販促や マーケティング分析をはじめとする販売促進手法に対するニーズが高まっていることから、当社が 提供している統合型販促支援事業に対する需要も堅調に推移することが見込まれると考えております。

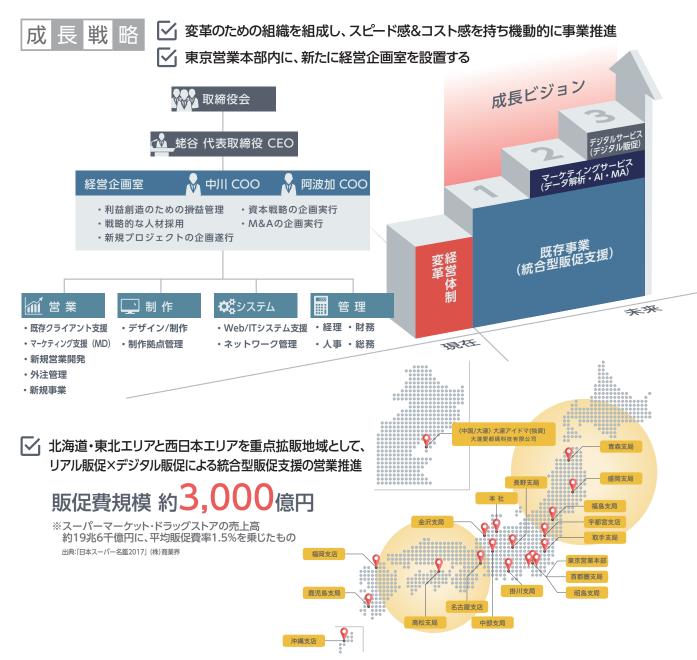
以上を踏まえ、平成31年3月期の業績予想につきましては、売上高9,200百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益1,000百万円(同8.9%増)、経常利益1,000百万円(同8.5%増)、当期純利益680百万円(同8.2%増)を見込んでおります。



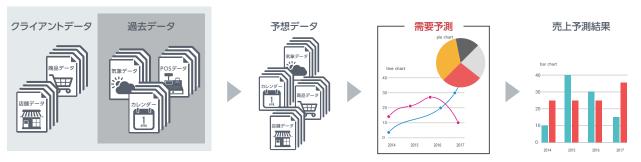




01 | AIDMA MARKETING COMMUNICATION | 02

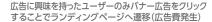


## 「素要予測、売上予測を含めたMA(マーケティングオートメーション)の高度化、構築→技術提携、協業の促進



## 「新たなデジタル技術を用い、各エリア・年代層へ最適な販促アプローチ」







クーポン表示などを活用することで、 広告効果検証も同時に実現

# ・ チラシクリエイティブを活用したサイネージ用動画制作および配信管理 レシピ動画サービスとの連動も開始→売場活性化を推進



各種アプリ向けにバナー広告を表示



# 株主還元

株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置付け、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保とのバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、利益配当による株主の皆様への利益還元の実施、中期的な視点で株主価値の最大化を図ることを基本方針としております。

## | 財務謀夷 (亜約) |

財務諸表 (安約	)	
		(単位:百万円)
貸借対照表	2017年 3月期末	2018年 3月期末
(資産の部)		
流動資産	3,514	4,169
固定資産	885	1,076
有形固定資産	550	551
無形固定資産	78	61
投資その他の資産	256	464
資産合計	4,399	5,246
(負債の部)		
流動負債	1,290	1,740
固定負債	85	42
負債合計	1,376	1,782
(純資産の部)		
株主資本	3,003	3,429
評価・換算差額等	19	26
新株予約権	_	7
純資産合計	3,023	3,463
負債純資産合計	4,399	5,246

2018年 3月期

普通配当 7円 1株当たり

配当性向 36.6%

		(単位:日万円
計算書	2017年 3月期	2018年 3月期

<b>决皿时并自</b>	3月期	3月期
売上高	7,574	8,615
売上原価	5,666	6,618
売上総利益	1,907	1,997
販売費及び一般管理費	1,069	1,079
営業利益	838	918
経常利益	822	921
税引前当期純利益	804	903
法人税等	240	275
当期純利益	564	628

(単位:百万円)

キャッシュ・フロー計算書	2017年 3月期	2018年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	641	883
投資活動によるキャッシュ・フロー	△523	△295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143	△236
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26	351
現金及び現金同等物の期首残高	2,107	2,081
現金及び現金同等物の期末残高	2,081	2,433

## 会社概要/役員一覧/株式情報

#### 会社概要 (2018年6月27日現在)

社 名	株式会社アイドママーケティングコミュニケーション
本 社	富山県富山市豊田町1丁月3番31号

**設立年月日** 1979年4月5日

代表者 代表取締役 蛯谷 貴

資本金 5億1,368万円

**従業員** 259名 (正社員 190名・パート社員 69名)

事業内容 販売促進業務を中心とするリテールサポートサービス

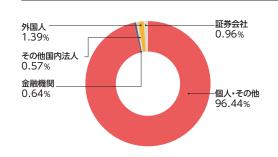
拠点 富山本社含む全国18拠点 監査法人 PwCあらた有限責任監査法人

# 株式情報(2018年3月末現在)

#### 株式数•株主数

発行可能株式総数	48,480,000杉
発行済株式数	13,520,000杉
株主数	2,8114

## 所有者別株主構成



#### 役員一覧 (2018年6月27日現在)

代表取締役	蛯谷	貴	
専務取締役	桑原	由治	
常務取締役	水野	孝治	
常務取締役	中川	強	
取締役	今井	俊一	
取締役	五十嵐博明		
取締役	長富	一勲	
常勤監査役			
中到血且汉	川田	昭雄	
監査役	川田木村		

- (注) 1. 取締役五十嵐博明氏及び取締役長富一勲氏は、社外取締役であります。
  - 2. 常勤監査役川田昭雄氏、監査役木村正明氏、監査役林衛氏は、 会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
  - 3. 当社は、取締役五十嵐博明氏、取締役長富一勲氏、監査役川田昭雄氏、 監査役木村正明氏及び監査役林衛氏を東京証券取引所の定めに 基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

#### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率 (%)
(株)シュリンプバレー	5,449	40.30
蛯谷貴	2,851	21.09
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	951	7.04
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)	593	4.39
野村信託銀行㈱(投信口)	293	2.17
木元 千尋	143	1.06
アイドマ社員持株会	135	1.00
桑原 由治	122	0.91
㈱バローホールディングス	121	0.90
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	96	0.71

05 | AIDMA MARKETING COMMUNICATION | 06

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、毎年3月31日
1単元の株式数	100株
公告掲載方法	電子公告により行う。 ただし、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載する方法で行う。 公告掲載URL http://www.e-aidma.co.jp/
株主名簿管理人	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)平日9時~17時

# IR情報は当社のウェブサイト でもご覧いただけます。

閲覧機器を問わず快適にお使いいただける 「レスポンシブデザイン」を採用しております。



http://www.e-aidma.co.jp/ir/

